

投資者の皆様へ

2024年8月2日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

### 8月2日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。  
 以下のファンドの基準価額が8月2日に大きく下落しましたので、その要因等についてご報告申し上げます。

#### 1.基準価額及び騰落率(8月2日)

ファンド名称	基準価額	前営業日比	騰落率
SBI小型成長株ファンド ジェイクール	11,374 円	▲958 円	▲7.8%
SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト	40,501 円	▲2,746 円	▲6.3%
SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト(年2回決算型)	19,967 円	▲1,354 円	▲6.4%
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ	49,939 円	▲3,148 円	▲5.9%
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ(年2回決算型)	16,502 円	▲1,040 円	▲5.9%
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ<DC年金>	18,773 円	▲1,189 円	▲6.0%

#### 2.基準価額下落の主な要因

本レポートに記載のファンドに関する下落要因及び今後の見通しは以下の通りです。

日米の金融政策決定会合を経てドル/円が急速に円高に傾きリスクオフの動きが強まったことに加え、雇用情勢の軟化や製造業の景況感悪化から米経済の景気後退懸念が高まり昨日の米株式市場が急落したことなどを受け、本日の国内株式市場は大きく下落しました。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

TOPIX は前日比▲6.1%、東証グロース市場 250 指数は同▲7.5%の下落となり、中小型グロース株を中心に組み入れている弊社ファンドの基準価額も国内株式市場下落の影響を受けた結果、ジェイクルは同▲7.8%、ジェイネクストは同▲6.3%、ジェイリバイブも同▲5.9%となりました。

(下記は、助言会社 エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントです。)

ただし、組入企業の業績は堅調に推移しています。さらに私どもは短期的な業績動向だけでなく、企業の中長期的な競争力・成長力を最も重視しています。ファンドを運用助言する立場としても、短期的な悲観的観測に基づく株価調整は、潜在成長力の高い企業に対しては新規組入や買増しの好機になると捉えています。

なお、足元の株式市場混乱の要因となっている金利上昇と為替変動について、3 ファンド組入企業の業績に与える影響について精査しましたが、各ファンドともにキャッシュを加味した純有利子負債比率及び海外の売上高比率は低く、金利上昇や為替変動が業績に与える影響は極めて限定的と考えていますのでご安心頂けたら幸いです。

私たちは 2001 年の創業来、一貫してチームによる徹底した調査活動を継続し、革新的な成長企業を厳選し続けてきました。この一貫性こそが今後も引き続き中長期的なファンド運営には不可欠であると実感していますので、引き続き個別直接面談調査を実施し、ベストなポートフォリオを構築してまいります。今後もより一層のご信頼を頂ければ幸いです。

以上

## 投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

## お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85% (税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585% (税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。

また、上記上限を超える場合があります。

### ● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

## 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。**

## むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

### 手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

**【広告審査済】**